



ビジネスブランディング入門  
相談ファイル 2015

TEL 022-354-0577  
FAX 022-288-5173  
WEB [www.square3f.jp/](http://www.square3f.jp/)



ビジネスブランディング入門  
相談ファイル 2015

ビジネスデザインセンター

「商品の高付加価値化や差別化に取り組みたい」  
「コーポレートブランドやロゴをリニューアルしたい」  
「営業ツールや販促ツールを改善したい」

## 相談ファイルとは

このハンドブックは、ビジネスデザインセンターが  
ハンズオン支援を行った事例をもとに  
「企業がブランディングを行う際にどのような手法  
があるか」  
「ビジネスの課題に対して、どのような解決策があ  
るか」  
などを、わかりやすく解説したブランディングの入  
門書です。

ハンズオン支援の事例のほか、  
支援に携わったデザイナーなどの専門家や無料の  
ビジネス相談窓口などを掲載しております。

東北の企業の皆さまの  
課題解決の参考になれば幸いです。

ビジネス  
デザイン  
センター

# CONTENTS

## 2 相談ファイルとは

## 5 企業ブランド力向上のためのノウハウ

- ・ CIの構築とロゴデザイン
- ・ クリエイターズファイル

## 15 2015支援事例

## 23 支援事例のそれから

## 33 ビジネスデザインセンターのご案内





Know-how for strengthening a corporate brand

## | 企業ブランド力向上のためのノウハウ

- ・ CIの構築とロゴデザイン
- ・ クリエイターズファイル





## 企業ブランド力 向上のためのノウハウ

# CIの構築と ロゴデザイン

企業の独自性やコンセプト、理念などを統一したデザインで社内外に広く認識させ、ブランド価値や市場価値を高めていく戦略、CI(コーポレート・アイデンティティ)が中小企業でも重要視されてきています。ここでは、CIの手法の中でもビジネスデザインセンターに相談の多い「ロゴ」について、その役割や作成の流れを紹介します。

### ロゴの役割を知る

ロゴは、企業やブランドの特徴や強み、イメージなどをわかりやすく図案化したものです。名刺や会社案内、WEBサイト、商品やチラシなどの販促物に使用し、消費者や顧客に企業やブランドの独自性を印象付ける、いわば企業の顔と言えます。

そのため、「企業やブランドを視覚的に表現できているか」、「伝えたい相手に伝えたいイメージを正しく印象付けられるデザインか」が非常に重要です。

「わかりにくい」「イメージが合致しない」などのロゴは、作っても効果がないばかりでなく、企業やブランドの価値の低下をもたらします。

理念やコンセプトを明確にし、それをいかに可視化し発信していけるかが、企業やブランドを構築していくための第一歩と言えます。

### ●ロゴの分解



ロゴは理念やコンセプトなどを図案化した「ロゴマーク」と、社名やブランド名などの文字をデザインした「ロゴタイプ」に分類できます。そのほか、「コーポレートスローガン」や「ブランドスローガン」と呼ばれる、企業やブランドの理念、コンセプトなどを簡潔にまとめたものをロゴの中に加える場合もあります。

### デザイナーとの共同作業

ロゴの制作は、デザイナーとの共同作業です。自社やブランド、ターゲットなどを事前に整理してから打ち合わせに臨むとスムーズに制作が進みます。

- 社名やブランド名の由来
- 自社のビジョンや今後の経営の方向性
- 自社やブランドの特徴や強み、歴史
- 主な顧客層やターゲット層
- 顧客やターゲットに与えたいイメージ
- 企業やブランドをイメージさせる色
- ロゴの用途(名刺・WEBサイト・商品etc)

### ●ロゴ制作のプロセス

#### Process 1

#### デザイナーとの 情報共有

事前にまとめた、企業の理念やコンセプト、ターゲット層、自社が今後目指す方向性などをデザイナーに伝えます。この部分が明確ではない場合は、社内よく話し合い、体系的に整理する必要があります。



#### Process 2

#### ロゴデザインの 選定

選定では、複数の案を提案してもらい絞り込んでいくのが一般的です。提案を受けたら、デザイナーのコンセプトやそのデザインに至った理由をデザイナーに確認します。類似のデザインがないか、知的財産権上のチェックも平行して行いましょう。



#### Process 3

#### ロゴの展開

デザインが決定したら、名刺・サイン類・商品パッケージなどへ展開した場合のデザインも検討します。また、使用する際の注意点(色・サイズなど)をまとめたマニュアルを作成します。マニュアルに基づいて運用することで、ロゴやブランドの統一性が保たれます。





CREATORS FILE

01

## 創業300年、ものづくり企業の挑戦 新チャネルを開拓する プロダクトデザイン



手ぬぐいなどの製造を営む創業300年の老舗が消費者向けにオリジナル商品を展開。日本古来の意匠・技術を活かしながら、現代のニーズに合わせたプロダクトをデザイン。



粋なエコスタイル、  
世界にひとつの帆前掛け。

独特の風合いの伝統染色

室町時代、古くは船の帆を再利用して、腰に巻いたこと由来する帆前掛け。いまでは少ない伝統技法の「藍化染め」により職人の手で一枚ずつ染め上げられる深い風合いは、何十年もの使用に耐える丈夫な生地とともに古く新しい日本のデザインとして、見直されています。セブンを捨てずに使い続ける時代、長い歴史に愛されてきた、帆前掛けの美しさと機能性を私たちが世界へ誇る日本スタイルとして発信してまいります。

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 株式会社武田染工場 TEL: 022-221-3254 http://www.sometake.co.jp

株式会社 武田染工場 | 宮城県仙台市若林区南村木町42 TEL: 022-221-3254 http://www.sometake.co.jp

Client : 株式会社武田染工場

**SkyStars.**

合同会社スカイスター  
仙台市若林区卸町2-15-2-5F  
TRUNK#20  
080-5164-4378  
http://trunk-cos.com/  
hello-itoh@skystars.jp

「きらめきと、ひらめきを。」をスローガンに、広告／ロゴデザイン／イラストレーション／パッケージなどの企画、制作デザインをしています。コミュニケーションに関わるデザインの魅力創出をサポート、お手伝いさせていただきます。

代表 伊藤典博  
デザイナー 安保満香

CREATORS FILE

02

## 石巻の水産加工品を首都圏に 新販路開拓へ 商品価値を伝えるデザイン



首都圏へ展開するために、ギフトを中心とした新商品を開発。コーポレートロゴを一新、商品デザインも首都圏の販路に向けた高級感のあるデザインへ。



Client : 水月堂物産株式会社

**Pontic**  
Design Office

Pontic  
石巻市恵み野2-2-4  
090-1932-4551  
http://pontic.net/  
kie\_pontic@me.com

グラフィックデザイン全般、商品開発からパッケージ、販促ツール等々、お客様の「ざっくり」とした要望を具体化。これまでのデザイナー経験と主婦(母)経験を活かした提案を得意としています。

渡邊樹恵子

CREATORS FILE

03

## 食べ方や生活スタイルなど 新しい価値を生み出すデザイン



「だし」そのものの魅力を  
感じてもらうためのデザイ  
ン展開。ブランドロゴを構  
築し、瓶詰やスタンド式の  
箱も同時展開予定。



Client : マル仙仙台海産物株式会社

 enround

株式会社enround  
仙台市若林区卸町2-15-2-5F  
TRUNK#40  
022-399-7172  
<http://www.enround.com/>  
✉ [info@enround.com](mailto:info@enround.com)

商品企画・パッケージ・販促ツール展開  
に加え空間ディスプレイまで、私たちは  
商品の『思いを伝える』デザインをいたし  
ます。商品の新しい世界観、新しい魅力  
をつくります。

代表取締役社長 小泉元樹

CREATORS FILE

04

## 震災からの再起をかけた新商品 コンセプトを ストレートに伝えるデザイン



ブランドのコンセプトであ  
る「海」というフレーズをメ  
インに歴史と伝統を表現。  
海や波、その「恵み」をイ  
メージしブランドロゴ、商  
品パッケージをデザイン。



Client : 小野寺商店

根 朋子

仙台市  
090-1499-6403  
✉ [tomoko.kon@gmail.com](mailto:tomoko.kon@gmail.com)

広告・CI計画・パッケージやパンフレット  
などのグラフィックデザインと共に、イラ  
ストレーションの仕事も手がけていま  
す。



CREATORS FILE

05

## 老舗の伝統をリデザイン 新しいターゲットに向けた 新ブランドへ



仙台の伝統駄菓子子をベースに、若い女性をターゲットとした新商品を開発。パッケージデザインは20年前のデザインを発掘し、アレンジしたもの。



Client : 有限会社日立家

**GRAPHIC TOY**

株式会社グラフィック・トイ  
仙台市青葉区国分町1-8-14  
仙台協立第二ビル 5F  
022-398-4353  
<http://www.graphictoy.com/>  
✉ [gratoy-st@nifty.com](mailto:gratoy-st@nifty.com)

テレビCMやWEB制作、企業のプロモーションまで手掛けるクリエイティブ・エージェンシーです。

自己利益のためだけではなく社会に利益を生み出す広告を目指しています。

代表取締役社長 田村 晋

CREATORS FILE

06

## クライアントの事業へのイメージを 可視化したブランドロゴ

「社名にちなんだ『地球』を感じさせる円と、樹の葉をイメージさせるものにした」という要望を受け、スマートな線で構成された円形に、樹の文字をあしらったブランドロゴをデザイン。



Client : 株式会社地球の恵

**株式会社 メキメキ**  
MAKE IT MAKE IT INC.

株式会社メキメキ  
仙台市若林区六丁の目  
西町1-43-2F FLIGHT ROOM A  
022-778-4999  
<http://makeit2.co.jp/>  
✉ [contact@makeit2.co.jp](mailto:contact@makeit2.co.jp)

Webサイトの制作・企画・運営、ECサイトコンサルティングなどを手がけています。豊かなWeb体験をユーザに届けられるよう皆さまのWebサイト制作をお手伝いします。

代表取締役 佐藤 裕

Examples of our consulting projects



## 2015 支援事例

- ① 株式会社 横田屋本店
- ② 株式会社 畑惣商店
- ③ つけもの工房 純





江戸時代から続く老舗  
商品などのデザインに統一性をもたせ  
自社ブランドを向上させたい

**1 相談** パッケージやラベル、  
包装紙などのデザイン  
など、ビジュアル面  
からブランドを向上させたい  
と相談がありました。

**2 調査** 少しずつ異なるロゴ  
マークが複数あること  
が判明。商品のパッ  
ケージもデザインが統一されて  
いなかったため、デザイン周りを  
リニューアルすることに。

**3 デザイン** 慣れ親しんだロゴ  
マークからは大きく変  
更せず、デザインの統  
一を図りました。商品パッケージ  
や包装紙にも展開し、デザイン  
のリニューアルを行いました。

支援事例



## 株式会社 横田屋本店

住所 気仙沼市八日町1丁目4-8

TEL 0226-22-0175

WEB <http://yokotayahonten.com/>

Management  
ビジネスデザインセンター  
武藤 亮



Design  
Pontic  
渡邊 樹恵子

## 横田屋本店 デザインリニューアル

- ・ロゴデザイン
- ・商品パッケージデザイン
- ・包装紙デザイン



▲ Before

**株式会社 横田屋本店**



## 事業主さんより

三陸産の高品質な商品をもっと広められるように、現在のお客様はもとより首都圏や気仙沼を訪れる観光客の皆さまなど、新しいお客様へアピールしていきたいと思います。

横田屋本店 猪狩由美子

支援の  
ポイント



創業300年の老舗企業の歴史ある意匠を壊さないように注意を払い、ロゴのリデザイン、商品や包装紙のデザインを進めました。社内の方々にも意見を伺い、「横田屋本店」とはどんなイメージなのか、どう感じているかを引き出し、デザインに落とし込みました。

ビジネスデザインセンター 武藤 亮



新商品を開発しプロモーション  
老舗石鯨メーカーのブランド向上へ

1  
相談

新商品を開発し販路を開拓することで、企業の認知度を上げていきたいと相談がありました。

2  
調査

消費者に対してサンプルを使つてのモニター調査や、自社・競合分析などを実施。そのデータをもとに新商品の商品開発やブランディング戦略の構築などを行いました。

プロ  
モーション

商品開発後は、「宮城を代表するお土産」「優しい石鯨を贈りたい人へのギフト」として、地元に対するプロモーション、パブリシティを実施しました。

## 畑惣商店 新商品ブランディング

・パッケージデザイン



## リサーチ

今回のプロジェクトを進めるにあたり、自社分析や競合調査、消費者へのアンケート調査、商品を使用してもらつてのモニター調査を実施しました。自社や競合の強み・弱み、市場でのポジション、ターゲットとすべき消費者層、商品の独自性などを抽出し、商品コンセプトやブランドストーリーの構築、ネーミング、プロモーション戦略の立案を行いました。



## 事業主さんより

顧客の高齢化などで認知度やブランド力が低下していると感じていました。新商品をテコに既存商品と企業の認知度を高め、ローカルブランドとしてさらに支持を高めていきたいと思っています。

畑惣商店 畑文雄

支援の  
ポイント



競合が多く、差別化が難しい市場だと感じました。マーケティングデータをもとに、パッケージデザイン、販売ツールなどを制作し、プロモーション支援を行いました。2016年3月18日にオープンした東急ハンズ仙台店での取り扱いも決まり、これからが楽しみです。

ビジネスデザインセンター 氏家 滉一

支援事例



株式会社  
畑惣商店

住所 仙台市太白区長町3丁目9-1  
TEL 022-383-2061  
WEB <http://www.botchan-sekken.jp/>

Management  
ビジネスデザインセンター  
氏家 滉一



Design  
株式会社ライトスタッフ  
黒田 誠



販路の拡大に向けた  
デザインのリニューアル  
消費者とバイヤー双方にアプローチを

### 1 相談

販路の拡大に取り組む中で、バイヤーなどに商品のパッケージや量の改善を求められるようになり、商品の改善について相談がありました。

### 2 調査

百貨店などからの引き合いが増えていたこともあり、バイヤーなどの意見も聞きながら、消費者が手に取りやすい量に調整しました。

### 3 デザイン

原料である野菜をモチーフにしたロゴマークと商品パッケージを制作。営業ツールや、消費者向けの商品カタログも制作しました。

支援事例

## は つけもの工房 純

住所 東松島市赤井字中二号 14  
TEL・FAX 0225-82-3710

Management  
ビジネスデザインセンター  
佐々木 綾子



Design  
Pontic  
渡邊 樹恵子

## つけもの工房 純 デザインリニューアル

- ・ロゴデザイン
- ・商品パッケージデザイン
- ・商品カタログ



▲ Before



つけもの工房 純  
TSUKEMONOKORO JUN



## 事業主さんより

販路を広げていくうえで、商品のデザインなどをどこかでテコ入れをしなくてはいけないと思っていました。百貨店など具体的な売り先に向けた商品に改善することができました。

つけもの工房 純 本田 純子

支援の  
ポイント



地元の方々に愛されている商品でしたので既存の商品は変えずに、新しいターゲットに向けて商品の改善や、パッケージデザインの変更を行いました。また、販路を広げるために必要な営業ツールや、消費者向けのカタログなどを制作しました。

ビジネスデザインセンター 佐々木綾子



Examples of our past consulting projects



## 支援事例のそれから

- ⑨ 株式会社 大沼製菓
- ⑩ 株式会社 エムコーポレーション



桃生菓子処  
**大沼本舗**  
ONUMA HONPO

株式会社 大沼製菓  
石巻市桃生町給人町字東町119番地  
0225-76-3213  
<http://www.onuma-seika.co.jp/>

支援事例  
**に**

## ● 2014 はじめの一步

販路や売上の拡大のために、小売り店舗の強化と自社ブランドの構築を行いたいと相談がありました。

## ● 制作物

- ・大沼本舗ブランディング  
ロゴ  
包装紙  
シール  
リーフレット
- ・新商品「桃生茶福」  
パッケージ  
リーフレット



**地場の産品や自社の歴史を活かした新商品・新ブランドを構築**

Next

2015  
新規取組

新ブランド「大沼本舗」、新商品「桃生茶福」を構築・開発した大沼製菓。次なる取り組みは、それらをいかに「顧客に届ける」か。まず手掛けたのは店舗の改装。さらに、来店するお客様以外にも購買層を広げるため、商談会や展示会にも参加。販路の拡大に取り組みました。

## 次なる挑戦

- 1 新ブランドのイメージに合わせた店舗
- 2 新商品・新ブランドの売上・販路の拡大



商品企画マネージャー  
大沼千秋

今回の取り組みを経て、70年培ってきた歴史を無駄にすることなく大切に育てていきたいという思いがますます強くなりました。伝わりやすいパッケージや歴史を感じるツールから客層の変化を感じています。



▲ Before



## 改装

Next

### ① 新ブランドのイメージに合わせた店舗

## 新商品やブランドの魅力を最大限に



▲ 外観ブランニング



改装では、ロゴデザインを使用した看板や、日よけのれんを新たに設置し新ブランドをPR。店内も、お客様の導線や目線、照明を新たに設計し、全面的にリニューアルを行いました。



▲ 内装ブランニング



▲ プライスカード



▲ 商品訴求用パネル

商品の陳列や品揃え、店内販促ツールも一新。新商品や売れ筋の自社商品を前面に打ち出し、特に新商品は、店内に入っすぐに目に飛び込む位置に配置。ギフト提案なども行い、客単価アップを狙いながら、オペレーションの効率化も図りました。

## 催事

Next

### ② 新商品・新ブランドの売上・販路の拡大

## 商談会や、季節のイベントを活用



▲ エスパル地下市催事出店

売場に鮮度を出すため、歳時記に合わせて、商品提案や新商品の投入、メディアへのプロモーションを実施。また、石巻の店舗に来店するお客様以外にも購買層を広げるため、商談会や展示会に出展し、販路の拡大にも努めました。



### 取り組みの成果

新ブランドの構築、新商品開発から始まり、それを展開するための売り場づくり、さらに販売イベントや展示会の出展までトータルでサポートを実施。店舗の売上を大きく伸ばし好調を継続しています。

制作物 看板・暖簾各種・商品訴求パネル・  
プライスカードなど

アートディレクター  
enround 小泉 奈子

デザイナー  
根 朋子





株式会社  
エムコーポレーション  
仙台市若林区卸町5丁目2-6  
022-231-8376  
<http://www.hanazushi.com/>

支援事例  
ほ



## ● 2013 はじめの一步

首都圏に進出した  
いが競合が多数。  
独自性を打ち出し  
た商品で、差別化  
を図りたいと相談  
がありました。



## ● 制作物

- ・新商品「小華ずし」  
ロゴ  
シール  
チラシ  
リーフレット  
パッケージ



市場調査を実施し、ターゲットのニーズに合わせた新商品を開発

Next

## 2015 新規取組

新商品を開発し商談会などに積極的に参加することで、順調に販路を拡大していったエムコーポレーション。次のステップとしてギフト商品の開発に取り組みましたが、その過程でブランドロゴのデザインが統一されていないことが判明。ビジュアル面のリブランディングに取り組むことになりました。

## 次なる挑戦

- ① 「華ずし」ロゴデザインのリニューアル
- ② 既存商品のパッケージデザイン改善



取締役 板橋一樹

今回のブランディングは、  
イメージの統一を図りメーカーとしての  
成長を掲げています。贈答品として、  
華ずしブランドの鯖ずしを全国に浸透  
させていきたいと考えて  
います。



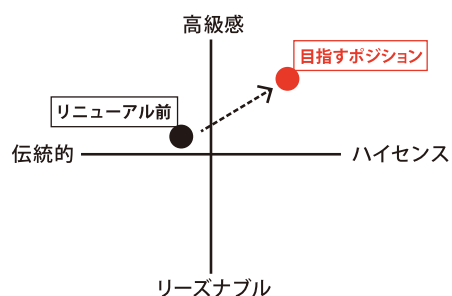
▲ Before



Next

## ① 「華ずし」ロゴデザインのリニューアル

## 素材へのこだわりをロゴで表現



石巻で水揚げされる金華鯖、寿司にもっとも合うと言われる宮城のササニシキというこだわりの素材をモチーフにロゴをデザイン。伝統的なイメージから、紺色を基調とした高級感のあるすっきりとしたデザインへリニューアルを行いました。



新鮮な鯖のネタがシャリの上に乗っている鯖ずしをイメージしたロゴマーク



## ○販売促進ツール展開



▲リーフレット



▲名刺



▲バリューカード



▲タペストリー



Next

## ② 既存商品のパッケージデザイン改善

## ギフト需要を伸ばすデザイン

金華鯖や車海老、穴子のシルエットをベースにしたデザインで全ての掛紙を統一。これまでバラバラに展開していた商品にデザインのまとまりを持たせました。



## 取り組みの成果

新商品「小華ずし」の開発支援からスタートし、自社で既存商品のパッケージの改善、ブランドロゴのデザインリニューアルに取り組みました。また、積極的に商談会に出展することで、販路を次々に開拓。支援開始時点から、約3年で売上は約2.5倍と大きく成長しています。

制作物 ロゴ・掛紙・リーフレット  
名刺・看板など

アートディレクター  
enround 小泉 奈子

デザイナー  
enround 菅野 宏美



What's Business Design Center?



| ビジネスデザインセンターのご案内



# ビジネスの課題解決をサポートしています。

## ビジネス デザイン センター

ビジネスデザインセンターは、仙台印刷工業団地協同組合が運営するビジネス支援拠点です。仙台市との協働で、東北の企業の皆さまに、マーケティングやデザインのサポートを提供しています。

経営者や起業家の方々向けの無料のビジネス相談窓口のほか、マーケティングやデザインの専門家によるハンズオン支援などのサポート、支援専門家・支援機関のご紹介、セミナーなどを実施しています。



## 専門家による ハンズオン支援

商品や事業のブラッシュアップや企業のブランド力向上のために、専門家によるハンズオン支援やコンサルティングを行っています。



## インキュベーション施設 フライト Incubation Center **FLight**

起業家向けのインキュベーション施設を運営しています。起業や起業後の経営相談など、担当者が様々な面でサポートを行います。

## ビジネス 相談窓口

無料のビジネス相談の窓口を設け、商品開発や販売促進、ブランディングなどのご相談を受け付けています。(要予約)

## BDC アカデミー

経営者の方やクリエイターの方々向けに、マーケティングやデザイン、ブランディング、知的財産などの各種セミナーを実施しています。



TEL 022-354-0577 FAX 022-288-5173 WEB [www.square3f.jp/](http://www.square3f.jp/)  
〒984-0011 仙台市若林区六丁の目西町1-43 仙台印刷工業団地協同組合内

【受付時間】平日 10:00～17:00

# お気軽にご相談ください。

ビジネス  
デザイン  
センター

ビジネスデザインセンターでは、無料のビジネス相談窓口を設けています。

「商品の高付加価値化や差別化をしたい」

「コーポレートブランドやロゴをリニューアルしたい」

「営業ツールや販促ツールを改善したい」

などのお悩みについて、ご相談を受け付けています。

お気軽にご相談ください。

## 受付時間

平日10:00～17:00(土日祝日・年末年始を除く)

## 場 所

仙台市若林区六丁の目西町1-43 仙台印刷工業団地協同組合内

ビジネスデザインセンター

※mapは最終ページをご覧ください。

## お問い合わせ

TEL 022-354-0577 info@square3f.jp

担当：内村・佐々木



## ビジネスデザインセンター

Business Design Center

TEL 022-354-0577

FAX 022-288-5173

WEB [www.square3f.jp/](http://www.square3f.jp/)

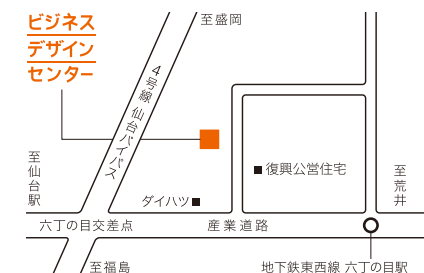
〒984-0011

仙台市若林区六丁の目西町1-43

仙台印刷工業団地協同組合

ビジネスデザインセンター

受付時間：平日10:00～17:00



相談ファイル2015

2016年3月発行

発行者：仙台市経済局産業振興課

編著：ビジネスデザインセンター

デザイン：(株)enround 小泉奈子 松井愛 菅野宏美

イラスト：松井愛

写真撮影：フォトオフィスCHIBA 千葉裕幸

(p.10,16～21,24,26～29)

印刷：ハリウ コミュニケーションズ(株)

地域企業ブランディング支援事業

委託者：仙台市

受託者：仙台印刷工業団地協同組合